

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 261	地図番号 64	① 普通注記 ページ
項目名 おんぶする		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (1)

地点番号	A 語形とその注記 (B-C 除いた語形とその注記)	A 注のない語形 (B-C 除いた語形とその注記)
3745. 62.	オブ (これを少し用いる)	シヨツ
3753. 88	オボウ <とほ>	オブ
4609. 25	bu* (cf. barere おぶわれる)	
4637. 68	obu <上> <い> ことば<	
	bu: <これを多く用いる。>	
	(命令形は be: である。aka be: と言う。赤い坊を夏に愛)	
4639. 69 4647. 69	mbau. mbac: (これが普通の言い方らしい) bu: (自発動詞は baru)	ombusuru, obu:
4666. 17	ombo suru <子>	bu:
4694. 26.	ombusuru <子> bu: <古くから使い。現在も使う>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
261	64		
項目名		(B 除いた共通語)	(2)
おんぶする		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 除いた語形とその注)
4713.02.	buu: (否定形 ba (ne:) 命令形 be: である。)	
4732.86	o~buuru <母の交から言う場合> <赤い方は母に o~buuru と言う> (両語形ともラ行五段の活用形)	
4742.43.	mbuu: (mbane: おんぶしない mpuutta おんぶして のようになる。)	
4742.95.	ũbuut (?) (他の地点 or obut: であるにこそだけ ũbuut: であつたという印象がないので、おんぶ obuu: の書き誤りかとも知れない。調査票の記録のみ)	
4752.11.	obuu <obane (おんぶしない) のように活用する。>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
261	64		
項目名		(B 除いた共通語)	(3)
おんぶする		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 除いた語形とその注)
4760.98.	o`bu: 〈昔〉	ombusüürul.
4762.56.	ubüi: 〈古〉 obüi 〈新〉	
5516.59.	o:, bombo suru 〈どっちも使う〉	
5517.57.	bombo suru 〈幼児に対して使う〉	o:
5528.31.	bombo suru, o: 〈どっちも使う〉	
5557.85.	bombofiru 〈新〉	obu
5576.96.	oüi, büi süürü 双方同等.	
5586.56.	oüi 優先	ombüi süürü
5586.70.	oüi, ombüi süürü =形並存	
5594.02.	ou 優位	ombüi süürü

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
261	64	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(4)
おんぶする			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5602. 99	buu: (bareruは子供を主体とした自動詞)	
5611. 39 5614. 62	buu: <古> obuu: <上>	ombuu suruu buu:
5625. 91	obuu: , ombuu: (古から使っている)	
5629. 23	オンブスル, オウ <small><両方同じに使う></small>	
5631. 75	obu <small><その状態は ondeiru></small>	
5653. 60	obuu <small><子どもの復讐から言えは obusaru></small>	
5658. 01	ブウ <small><多く使う></small>	オンブスル.
5663. 64	ombu [firo] <small><子どもに呼びかけるときたり></small>	obuu
5663. 68	ombu suru <子>	obuu
5671. 38	ombu suru <子>	unbuu

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 261	地図番号 64	A 普通注記 ページ
項目名 おんぶする。		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (5)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5671. 68	^{オムサル} umbuu: 覆われるは umbaru.	
5671. 94	omburu <並用. 区別なく>	obu
5674. 59	オムウ <多>	ウムウ. オンブスル.
5675. 87	ウムウ. ヒツシヨル 半々に使う. 特=区別なし.	
5676. 52	オムウ. ウムウ 両方とも使う.	
5677. 60	オムウ <普通>	オンブスル
5678. 86	ムウ <普通のことば>	オムウ
5682. 92	ubu: <希>	ombusuru
5687. 86	オンブスル <普通> オムウ <今では使わない. 昔の語. 使う人も殆どいない>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 261	地図番号 64	A 普通注記 ページ
項目名 おんぶする。		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (6)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 除いた語形とその注)
5688. 86.	オウ <u>〈普通〉</u>	オンニスル.
5692. 53.	ombusuru <u>〈子〉</u>	ubu:
5696. 54.	umbuu surru <u>〈新〉</u>	u bu:
5698. 19.	ombuu surru <u>〈多く使ひ通りがよい〉</u> obuu: <u>〈少い〉</u>	
5741. 30	o: <u>〈多くこ水を使う。〉</u>	ombuu surru.
5750. 30	オウ <u>〈多く使う〉</u>	オンニスル
6267. 84.	o: <u>〈買われる bareto?〉</u>	
6369. 37.	オウ. <u>赤い方に対しては。〈オンニスル, オウニスル〉</u> という。	
6383. 77.	ou <u>〈音〉</u>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (7)
261	64	
項目名		
おんぶする。		

地点番号	A 語形とその注記 <u>〔B・C 除いた語形とその注〕</u>	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6386. 32	karu: 多い。	ou
6414. 25	(ako) ou. akoは「赤ん坊を」	
6419. 09	オウ <若い母親はオンブスルと言う>	
6430. 53	材 <古> -	オンブ
6457. 18	ヨイヨイスル <子>	オンブスル
6477. 02	オウ (ネネ~)	
6482. 75	ombu <子>	ouu
6485. 30	オウ <コ材トル	
6488. 48	otasu <古>	ou
6500. 83	シウ。音声学的音価ははろりじせ難うが、大体([jɔu])の如くである。シの母音が無声化している為([sɔu])に近い。末音節は長音化せず、母音[u]と区別される。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 261	地図番号 64	A 普通注記	ページ
項目名 おんぶする。		[B 除いた共通語]	(8)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 (B ・ C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B ・ C 残した語形とその注)
6503. 73.	ou 優位.	ombüü süürü
6504. 44.	ou 優先	ombüü süürü
6506. 03	オア <オビ> (手をかけてオアことを言う。名詞)	
6507. 13.	ショウ <他>	オア
6532. 93	オカスル ・オカスルは大人が子供に対して用いる ことばで、普通はオウである。	オウ.
6534. 85	opposuru <3>	ou
6540. 79	オウ <古>	
6553. 52.	ou <多>	setareu
6567. 86	obu <希>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 261	地図番号 64	A 普通注記 ページ
項目名 おんぶ:あぶ.		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (9)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注記)	A 注のない語形 (B・C 除いた語形とその注)
6601. 25.	ombusuru. obu: <両用>	
6602. 62	obuu. oburu <両用>	
6604. 15.	オンブスル <幼>	オブウ
6604. 38	オンブシル <子>	オブウ
6624. 65	obuu:, obu: 同じ程度に使う。	
6631. 53.	obuu:, sou. おんぶ:してあぶ (子供の便所)を. ombusuru obusuru	
6631. 69	umbuu: 多	ubuu:
6632. 58	umbuu: 多<使う>	umbusuru
6633. 27.	ombuu:, umbuu: 同じ程度に両方使う。	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 261	地図番号 64	A 普通注記	ページ
項目名 おんぶする。		(B 除いた共通語)	(10)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6634. 07.	obu: 子どもからは obusaru	
6635. 20	ombu suru 子どもが親におんぶしてもらうのは ombusaru	obumu
6636. 05.	ombu: 子どもから親に。 ombusaru	
6641. 39.	umbu: umbu: 同じ程度に使う	
6642. 33.	ombu suru umbu: 同じ程度に使う	
6650. 12.	obu 過去形は obu'ta joijoisuru 幼児に言うとき。	
6651. 64.	ombu: 希	ombu suru
6652. 77.	obu: 新	umbu:

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ
261	64	
項目名		B 除いた共通語
おんぶする。		C 除いた特殊語 (//)

地点番号	A 語形とその注記	B・C 除いた語形とその注記	A 注のない語形 (B・C 除いた語形とその注)
6662. 38	ombu:	obu:	同じ程度に使う。
6698. 20	oburu		<新>
7324. 47	uu		(ouの融念か)
7324. 96	ombombo		(幼児語)
7325. 57	ombo suru		<子>
7329. 39	ombu		<新>
7329. 57	o ^p pai		子・新。
7340. 74	karu:		<karu: か.ぶ.う>
7343. 76	u:, karu:		区別ない。
7349. 86	o:		<o:te kure>
			seou.

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
261	64	(B 除いた共通語)	(12)
項目名		(C 除いた特殊語)	
おんぶ <small>ぶ</small> する			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7353. 51	ガイカ <small>カ</small> イスル <子>	カラウ
7382. 01	karabu <古>	ombusu <small>ル</small>
7383. 98	karau <古 <small>カ</small> からの言い方>	ou
7394. 60	karu: <優勢>	karau
7395. 09	karu: <人のを見た場合には karu:toru <small>ト</small> を言う>	
7420. 91	ombu suru 子	ou
7421. 62	Opposuru <Oppo <small>セ</small> :ヒ子どもにいう。>	
8306. 04	karu <自分が <small>カ</small> する場合>	
0228. 96	kubi dakuru <手で <small>カ</small> え首をつかまえるようにあるのだ>	
0238. 55	wagen <ひで <small>カ</small> たにかける場合>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は縦書きにする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
261	64	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(13)
おんぶする。			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
0238.55.	Kubi daka juw ^{場合} <手ぶかえて首をつかまらさす>	
0246.48.	kasugirjum <kwa kasugirjum と kwa E 前において使うとはっきりする。>	
0247.31.	kak'kitjum <つかけるという意味である kwa: kak'itjum というのが完全な言い方であるが 前後関係で kak'itjum だけでわかる> <つかけるとは 帯和年でつかけること>	
0256.76.	hak'kijum <クリリケルというのがおとの意味>	
0275.36.	kwa: hangirajum <kwa: かなくとも前後事状でわかる>	
1148.59	?u: pasuj 古. uppasuj 新	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 261	地図番号 64	A 普通注記 ページ
項目名 おむすぶる		B 除いた共通語 (/)
		C 除いた特殊語

地点番号	A 語形とその注記 (B・ C 除いた語形とその注)	A注のない語形 (B・ C 残した語形とその注)
4588. 98	ombu suru <新>	kadzuku
4598. 59	ombu suru <新>	o:
4609 68	ombu siuru <よそから入った上品なことは>	bu:
4647. 69	ombu suru <上>	bu: (自動詞は baru)
4695. 33	ombu <共><新> (動詞の形を答えるのは)	bu:
4746. 20	ombu suru <新>	obu
5574. 84	ombu siuru 上品と言ふ。	biuseru
5604. 28	ombu siru <新>	bu:
5614. 62	ombu siru <共>	bu' obu' <上>
5641. 94	ombu suru <共>	obu

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕()は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
261	64	[B 除いた共通語]	(2)
項目名		[C 除いた特殊語]	
おんぶする			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5652.81	ombu suru <共>	obuu
5661.68	ombu suru <共>	obuu
5671.00	ombufiru <新>, obu <ondeiku>	ŝou
5684.11	ombu suru <共>	ubuu
5696.68	ombu staru <土>	obu:
6287.42	kara u	* karo:
6383.77	ombu suru <今>	ou <昔>
6384.25	ombu suru <今>	ou
6414.17	ombu suru <新>	o:toru
6412.82	ombu ŝiru <新>	o:

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 261.	地図番号 64	A 普通注記 ページ
項目名 おんぶする。		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (3)

地点番号	A 普通とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6449. 84.	オンブスル <稀>	オウ
6459. 87.	オンブスル <新. 希>	オウ
6521. 94.	オンブスル <新>	オウ
6540. 52.	オンブスル <新. 上. 希>	オウ
6540. 79.	オンブスル <新>	オウ <古>
6543. 56.	オンブスル <新>	オウ
6591. 57.	onbu swrw <日常語と(こは)用いなし。>	ow
6600. 97.	ombu suru <新>	obu
6601. 93.	ombu suru <共>	obu:
6604. 98.	オンブシル <共>	ウブツテヤル

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
261	64	(B 除いた共通語)	(4)
項目名		(C 除いた特殊語)	
おんぶする			

地点番号	A 語形とその注 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6620. 53	ombusuru 〈共〉	obu:
6624. 65	ombusuru 上	ombu: obu: ^{同じ本星} _{72=1使}
6631. 53	ombusuru 新	obu: , sou
6645. 01	ombusuru 新	ombusuru
6650. 12	ombusuru 希	obu 過去形はobuta
		joi joi surru. 幼児に言う時
6653. 30	ombusuru 上	ombu: ^{ombuta, ombure} と使う。
7354. 23	オンブル 〈新〉	カウ, カル
7501. 14	ONBU SWRW 〈日常使用語ではない。〉	OW
7501. 68	ONBU SWRW 〈共〉	OW

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 261	地図番号 64	A 普通注記 ページ
項目名 おんぶする		(B 除いた共通語)
		(C 除いた特殊語) (1)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6408・88	ネンゴスル	オウ
6413・43	otorü (負うてい子の意)	O:
6508・06	テヨビセル (この絵の様子ではテヨビセル) (テヨビは手でオンブすること)	オフ
6520・79	979 スル (子供に対して言う)	オンブスル
6567・86	ondoru	obu (希)
7302・76	omareru (赤い方が)	ou (母親が)
8306・04	karu:tforu (他人のを見た場合)	karu (自分がする場合)
8315・46	karo:tjejaru (自分がする時)	karo:tforu
8324・83	karuta (自分がする時. 現在形はたない)	karu'tfoi

